

新橋歩道橋の修繕について

松江市都市整備部道路課

新橋歩道橋の修繕について

都市整備部 道路課

1. 目的 新橋歩道橋は松江城天守の北西に位置し、松江城内堀川の外周途中に架かる橋りょうである。

新橋歩道橋を通る図書館西通線は市民及び観光客が利用する道路で交通量も多く、また当該橋りょうは築造から23年が経過し上部工木造部の老朽化が進んでいることから、修繕を実施し安全で安心な通行を図る。また、現状と同様に木材により修繕することで歴史的な景観の保全に努め、市民がゆとりを感じられる空間を創出する。

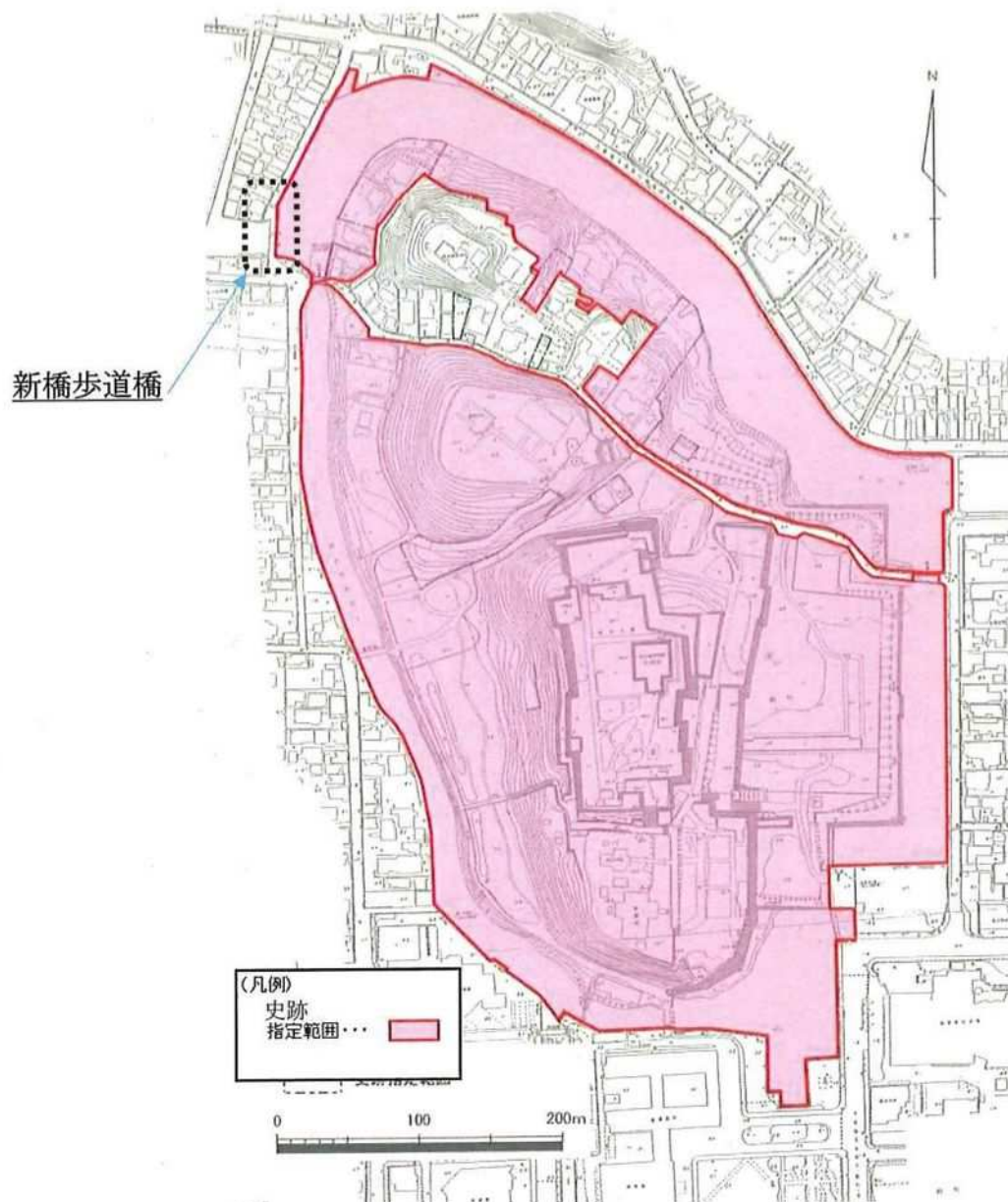
2. 概要 橋りょう上部工木造部の路面及び高欄の腐食が進行し、部材の破損、がたつきが発生していることから修繕する。

3. 諸元 架設年 平成13年
橋長 37.3m 幅員(有効)1.9m
橋種 鋼橋
上部工形式 桁橋(H型钢) ※高欄・路面等は景観に配慮した木造
下部工形式 円柱橋脚(鋼製)

4. 事業スケジュール(計画案)

年度	令和5年度		令和6年度
実施内容	修繕設計 現状変更(協議)	現状 変更 申請	修繕工事

【事業位置】

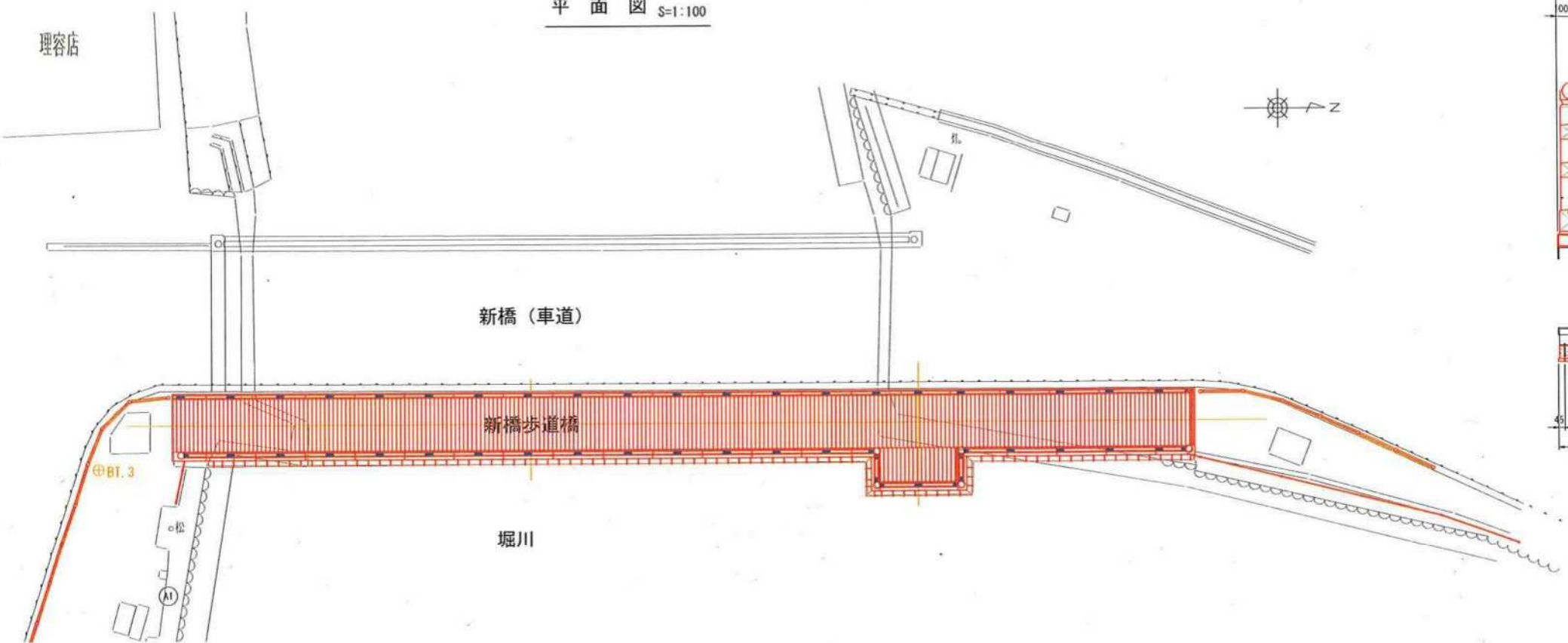


【新橋歩道橋全景】

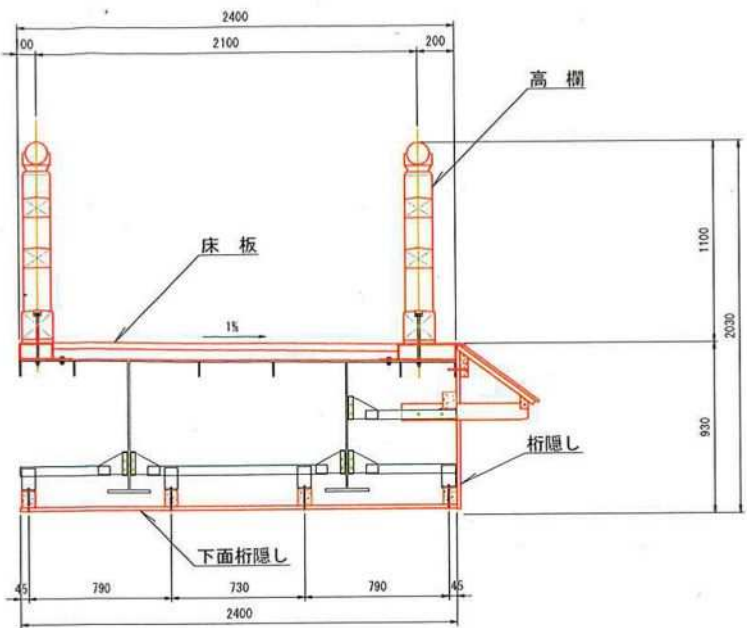


新橋歩道橋一般図

平面図 S=1:100



標準断面図 S=1:20



側面図 S=1:100

